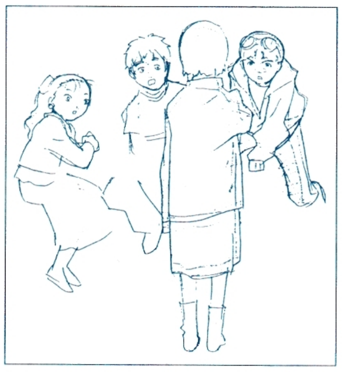
PAC DE NEWS

1998 JULY 58

キミはlainを感じることができたか？



サイベリアの常連？サイバー不良小学生トリオに、それを見せたとき、彼らは驚愕する！それはPSYCHE。



玲音は、自分に送られてきた謎のパーツのことを知るために、サイベリアに来たのだ。コンピューター用のパーツらしいのだが、玲音の父親は知らないという……。

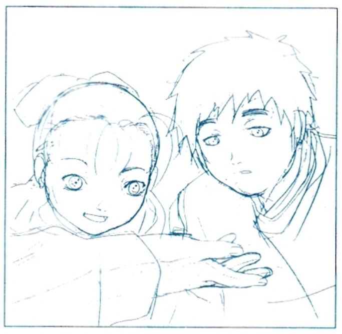


AXでおなじみ、キャラクター原案の安倍さんのイラストは、このような線画を取り込んでCG加工しているのだ。



再び、あの惨劇のあったサイベリアを訪れた玲音を見て、親しげに声をかけるJJ。玲音の知らないレインがいる？

キャラデザの岸田隆宏さんは重要なシーンのレイアウト修正も担当しています。今回はLayer:03のものです。



それ自体が驚異的なスペックを持つ、裏ルートで流通するワイヤードアクセス用パーツなのだが、なぜそれが玲音に？



2話の予告編で使われた映像は、こんな風に撮影されていたのだ。

この夏のイチオシアニメの脚本、小中千昭さんインタビュー

TV版『lain』で小中さんがやろうとしているものは？

小中さん「それはなかなか言えませんよ（笑）。でも、そういう意味では、自分の手の内をさらけ出してしまった面はありますね。自分の関心領域にあるものは全部入れ込んでしまったところもあるし。そんなつもりは最初はなかったんですけどねぇ（苦笑）。最初から構成をキッチリ決めずに、ある種ライブ感覚みたいな感じで4話ぐらいまで独走して書いていたんですよ。

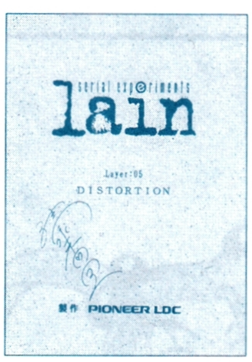
そこに中村監督が加わってやりとりしていくうちに、かなり監督の誘導が入ってきまして、最初に僕が考えていた『lain』とは変わっていったのですが、実はそれで最終回を書くことができたようなものですよ。途中までは調子に乗ってどんどんネタをふりまくっていたのですが、いざ話をまとめる段になって、バタリと筆が止まって……苦労しました。でも、いま中村さんが抱えている映像的にどうまとめるかという苦労に比べたら、全然たいしたことはないですね（笑）。」

TVとゲームの『lain』は同じものなのですか？

小中さん「これは両方見ていただくしかないのですが、違うってことは申し上げたい。TV版には監督の考えるものがコアにありますから。」

小中さんはシナリオだけでなく、映像的な面も関わるというのは本当ですか？

小中さん「もう始めてます。遅れてますけど（笑）。あくまで素材を作っている形ですけど。TV版にはゲームのディレクターの中原さんもCGとかで相当協力してもらっているし、キャラデザの岸田さんも、レイアウトチェックとかものすごく力が入っていて、みんなバブルな深夜アニメに「これはやったんだ！」って言えるものを残したいと頑張ってますから、自分も協力できることはしていこうと思っています。これもパイオニアLDCのプロデューサーの○田さんが○○○で（爆笑）、だからこそここまでできたようなものですね。」



清水香里さんのサイン入りアフレコ台本を2名様にプレゼント！

玲音役 清水香里さんコメント

第1話のアフレコのときは、すごく緊張しました。周りの方たちは、みんなプロの声優さんたちですから、その前の夜もずっと「どうしよう、どうしよう」と思っていたんです。

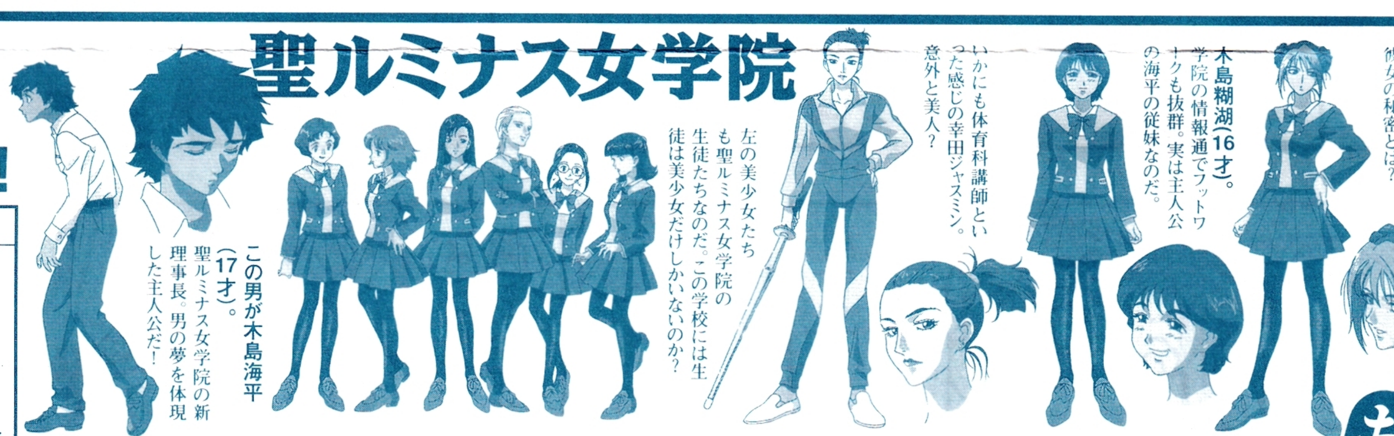
初めて台本をいただいて読んだときに、最初は正直、玲音はどういうキャラクターなのか分からなかったですね。でも、私のように明るい感じの性格とは、ちょっと違いますよね。私は、一人でもしゃべっているような、人からもウルサイって言われるくらいですから、玲音とは全然対照的ですよね（笑）。でも玲音はゲーム版よりTV版の方が人間的かも知れませんね。ゲーム版では「謎」のキャラクターでしたから。

玲音のような女の子の役は初めてで、手探りの状態でやっていますが、新境地にチャレンジする気持ちで頑張っていますので、ぜひ応援してくださいね。

速報！ 全Cast決定！

キャラクター	役　者
木島　海平	岩永　哲哉
木島　糊湖	飯塚　雅弓
エリザベス良子ブライアン	新山　志保
シスター茜	柊　　美冬
三森　真知	水野　愛日
佐藤　朝子	菊池　志穂
幸田　ジャスミン	勝生　真沙子
シャノン・デ・バイ	高田　由美
庚申塚　ゆきね	内川　藍維
松島　菜桜子	天野　由梨
リタ・フォード	堀江　由衣
イリーナ・ゴワノフ	宮原　永海
シスター・ジーナ	阪口　あや
枕木　史子	手塚　ちはる
シェール・リングウォルト	鈴木　麻里子
メリナ・スカフィジ	住友　優子
たでくうみ	折笠　愛
海野　まあ子	田村　宏美
沖田　ドナ	鈴木　奈央
白波　めい	朝倉　ゆかり

聖ルミナス女学院



この男が木島海平（17才）。聖ルミナス女学院の新理事長。男の夢を体現した主人公だ！

左の美少女たちも聖ルミナス女学院の生徒たちなのだ。この学校には生徒は美少女だけしかいないのか？

いかにも体育科講師といった感じの幸田ジャスミン。意外と美人？

木島糊湖（16才）。学院の情報通でフットワークも抜群。実は主人公の海平の従妹なのだ。

田波リュウ（17才）。ボーイッシュな振るまいが人気を集めている彼女の秘密とは？

そして、この秋送る新シリーズは、お・女だらけ～？ これも燃えるるる!!



シスター茜（22才）。学院生の憧れの的であり常に冷静であるが、時折謎の表情を見せる。

（『完全隔離された環境の、女子高生だらけの、ピチピチの、パフパフの、ランランランな、あまりにも羨ましすぎる状況に放り込まれた、たった一人の男子高校生って一体どんなことになっちゃうの？　という単純にして、男性にとっては羨ましすぎる疑問を追求したい』というのが、本企画の発想の発端。男性なら一度は夢見る幻のシチュエーション…。・TVアニメーション作品資料より）

おお！これは燃える！燃えてしまう!!　でも、これだけではウケ狙いの要素しかないじゃないかと、お嘆きの方もいらっしゃると思いますが、そこは抜かりありません。（しかし、『事はそう簡単にすんなりとは羨ましい方向には進まない』というのが、実は本企画の真相。少女たちが忽然と姿を消すミステリー。・TVアニメーション作品資料より）

それがTVアニメ版「聖ルミナス女学院」。美少女十ミステリーという王道中の王道。美少女たちの縦糸の上に、サイコミステリーという横糸を編み込んだ、カラフルな色合いにして複雑な模様をしたアニメーションです。・TVアニメーション作品資料より）

確かに、実写のドラマや映画ではこうしたネタの作品はあるにはありましたが、TVアニメでは、おそらく初めてでしょう。1クールシリーズならではのドラマ展開が期待できます。『ナスカ』『la·in』に続いて、また新たなTVアニメーションの可能性を見せてくれるのかでしょうか？

メインスタッフも実力派が勢ぞろい。監督は、『DTエイトロン』・『マクロス7』のアミノテツローさん、シリーズ構成&脚本は『機動戦士Vガンダム』・『こどものおもちゃ』の桶谷顕さん、キャラクターデザインは『美少女戦士セーラームーン』シリーズ・『ドキドキプリティリーグ』の香川久さん、音響監督は『la·in』『マクロス7』の鶴岡陽太さん、アニメーション制作は『la·in』・『マクロスプラス』のトライアングルスタッフという布陣でお届けします。次々消えていく少女たち、仕掛けられた罠。17才の少年の心を揺さぶる魔可不思議な出来事が、ミステリアスに展開。乞う、ご期待！

天地御免！G

其の四十九「ごめんなさいホント？」作.奥田ひとし



※前回、単行本「天地⑧」の発売日を7/1と書きましたが8/1の間違いでした。ごめんなさい。



お便り募集

どんどんお便りくださいな。

■ILLUSTREET（イラストリート）

パイオニアLDCのアニメ作品のキャラクター、声優さんの似顔絵、4コママンガなど、イラストなら何でも大歓迎!

■Salon DE PAC

その名の通り、PAC会員のサロンを目指すコーナー。パイオニアLDCのアニメ作品への感想はもちろん、日常にあった面白い出来事や、他の会員さんへの応援メッセージなどなど、何でもOKです。楽しいお手紙、待ってます。

■PAC伝言板

会員同士の交流コーナー。住所を公表したくない人は、PAC事務局留でもお受けします。

■ニセ陣内の紙面DEラジオ

ニセ陣内様に、PACについての疑問、人生の悩みなどを打ち明けよう。ニセ陣内様ならではの個性的な解答ですっきりできるぞ。新コーナー企画も募集中。

PAC事務局 夏期休暇のお知らせ

8月20日～23日

夏期休暇のため、
お休みさせていただきます。

お便りが紙面に採用された方には、編集部から素敵なプレゼントをお届けします。
（PAC伝言板はプレゼントの対象外とさせていただきます）

〈お便りのあて先〉
〒106-0031
東京都港区西麻布3-24-21-101
（株）ミーツ内
PAC事務局「○○○○（各コーナー名）」係

※マナーある会員交流をしてください。
会員同士で起こったトラブルについて、PACでは一切責任を負いません。
※応募作品の返却は、一切行っていません。
必要な方は、あらかじめコピーをとっておいてください。



あずまんが発売記念
誌面ジャック!!
わーーーい!
ついにあずまきよひこ作品集「あずまんが」が発売されました
ーーーっ!!
あずまんが
表紙は私達触覚コンビです!
砂沙美たちもOVA・テレビにコミック、ゲームまで色々マルチメディアにやってきましたが今度は とうとう あずまんがです!
それって すごいの？
そりゃもう すごいよーーーっ!!
な なんで 顔そむけてんの？
はーーー
気をとりなおして紹介です!
え…？

折笠愛さん 待望の3rdアルバムをリリース その名もズバリ『I』





9月23日にリリースされる折笠愛さんのニューアルバム『I』の記者発表会が行われました。どんなアルバムになるのか期待が高まるところですが、その意気込み等を折笠さんに伺いました。

今回3枚目のアルバムということですが、今までとの違いは?

折笠/具体的にここはハッキリ言えないんですが、その時々の精一杯の気持ちで毎回臨んできましたので。強いて言えば、少しだけ成長したというか、今の等身大の私がこの3枚目になってると思います。気持ち的には、1stアルバムのつもりで臨みました。スタッフの方たちも前の2枚とは違っていて、そういう意味では今までにない折笠愛を引き出せて貰えたかなと。けっこう気合の入った1枚になってると思います。

タイトルの『I』というのは、やはり愛さんの『愛』からきたのですか?

折笠/そうですね、やはり世界を救えるのは愛しかない(笑)。ま、僭越ですけども、折笠愛の『愛』と、愛情の『愛』と、すごい広い意味での『愛』と、あとは"私"という意味の『I』とか、いろんな意味を込めました。けっこう長いタイトルを色々考えて、候補もいっぱい出したんですけど、一番今の私を端的に表現できたのが『I』だったかなってことで。

全10曲収録予定ということですが、どのような内容になるんですか?

折笠/スローテンポのバラード系が多いです。"白いキャンパスでいたい"ってのが自分の持論なんですけど、その時々に自分を染めていったり染められたりしたいなって思っているので。例えばアニメの役だったり、歌だったら、頂いた歌で自分を染めていったり。このお仕事を10年以上やってきて少し落ち着いたかな、少しだけ色んなことが見えてきたかなっていう意味では、トータルな気持ち的にはバラードかもしれないですね。少し落ち着いて周りを見られるようになってきたっていう。

今回、作詞をされたということですが?

折笠/はい。1つだけ自分で短い詞を書いたんです。『あなたから…』という曲なんですが、それがみなさんへの、もちろん自分への応援歌でもあるんですけど、聴いてくださる方へのメッセージとして書いたんですね。恋愛とかそういうことではなくて、もっとほんとに広い、宇宙的というか、"あなたは世界で一人だけのあなたなのよ"という意味を込めて書いたつもりなので。色で言えば空色とか、星色とか、宇宙色みたいな(笑)。曲調は、なんて言えばいいんでしょうか?ミュージカルの泣けるぞみたいなところでかかってくるような。映画音楽的なクライマックスみたいな感じでしょうか。

作詞をされたご感想は?

折笠/難しかったですね、けっこうね、始めに4つ5つ書いたんですよ。で、全部没になりまして(笑)。この『あなたから…』は曲を先に頂いてそれに当て込んだんです。で、とてもコンパクトな曲で音符の数が少ないせいで、言葉数も少ないんですよ。だから、少ない言葉数の中でどうやって私の思いを伝えられるのかなっていうのが一番苦労したところですね。テーマはすぐ決まりました。聴いてくれるみんなへのメッセージっていうのがすぐ頭の中に浮かんで。人間って一人一人みんな、素敵に輝いてると思うんですよね、どんな人もね。でも自分を見失うときとか、私自身もそうですけど、悲しくなったりとか、自分の方向性を見失ったりとか、絶対落ち込むときがあるじゃないですか。そういうときに聴いて「あ、そうだよ自分の中にもそういうきらめきがあるじゃないか」って思えてくれたらいいなと思いまして。

そういうテーマにした理由は?

折笠/今私、色んな人に感謝してるんですよ。もちろんスタッフもそうですけど、身近で言えば私の家族であったり、こういうお仕事のスタッフとか、いっしょに仕事やってる仲間だとか、もちろん聴いてくれるファンの方たちとか。そういう気持ちが膨らんで、これは絶対聴いてくれるみんなに感謝の気持ちを伝えたいなと。で、私が感謝するにはどうしたらいいかなって考えたときに、元気になってもらったりとか、勇気を与えられたら良いなと。

では最後に発売に向けてファンの方に一言。

折笠/ほんとにこんなにたくさん自分が気に入った歌を唄えたことはないので、そういうのばっかりなアルバムなので、ぜひぜひみなさんに聴いていただきたいと思います。それで、気に入っていただけたらお友達にも聴いてみろよ!って紹介してもらえると嬉しいです。特に、『あなたから…』には私からみなさんへのメッセージを込めましたので、ぜひ聴いてください!

(取材/鈴木)

Little大運動会

作・中野友貴



もうすぐ出るヨ! 雅弓ちゃんのセカンドアルバム レコーディング・リポート



9月23日に雅弓ちゃんのセカンドアルバム『ミントと口笛』の発売が決定!さらに8月27日には東京国際フォーラムで雅弓ちゃんのファーストライブが開催される。これには「アルバムの中の何曲かが先にライブで聴けるかもしれません」と、雅弓ちゃんから嬉しいニュースをいただきました。というわけで、この夏はセカンドアルバム発売の関連イベントが徐々に展開する気配…… 冒頭の情報部分は要チェックね。

さて、今回のアルバムは雅弓ちゃんいわく「ポップなものが中心です」とのこと。作詞も手掛けた作曲家の長谷川さんも、「今回は一つ一つがオーダーメイドなんです。つまり、この曲にはこんな歌詞も欲しいよねっていうことで。内容はズバリ、良質なポップスですよ」と、なにやら自信ありげ。というのも「今回は打ち合わせからすごく話し込んだんですよ。私自身の気持ちがそのままアルバムの内容になるように、ちょっとしたニュアンスがわからなければすぐ打ち合わせをしてね」という雅弓ちゃんとの、地道な努力もあったためでしょう。一方、某サントラのレコーディングではクラシックを聴くとすぐ寝るというのが判明したパイオニアLDCの上田氏も「1枚目よりも、かなり楽曲的にバリエーションがあるんだよ」と、しっかり聴き込んでくれてました(なんて書くと普段、仕事してないみたいだネ。もしくは他の仕事もタイヘンなのかな?)。 雅弓ちゃんは今回のアルバムについて「ハッピーでキューンとくるような詞やメロディ、というのが全編に共通するテーマなんです。私がいつもこんなふうに感じていて、こういうふうに思っているんだなァということを感じながら聴いていただければ嬉しいですね。1枚目からさらに、私自身に近づいたアルバムかな?」とのこと。それはどのくらい近づいているのかといえば、「聴いてもらえれば……!」(by雅弓ちゃん)。

ひとまず8月はライブに行って、9月にじっくりアルバムを聴く、というのがベストな夏の過ごし方かな?

(取材/鈴木)

水野愛日 デビューシングル 記者会見&懇親会



去る6月25日、パイオニアLDC本社別館レスポワールにて、水野愛日さんのデビューシングルの発売記念記者会見&懇親会が行われました。当日は多くの取材陣および関係者が招かれ、超豪華お茶菓子と水野さんの瑞々しいトークでおもてなしいただきました。また、水野さんご自身の品評による短歌大会も催されました。

ついに、8月28日にデビューシングル『ハードル/乙女の心意気』がリリースされることになった水野さん。今の心境は?という質問に「ようやく夢の第一歩を踏んだかなという感じです。でもバッチリとは言えない部分も多くて、まだまだこれからだなとは思いますが、すごく嬉しいです」と喜びいっぱいのお答え。それぞれの曲について伺うと「『ハードル』という曲は、ラジオ番組『愛と由美のあぁぁ新天地』のEDテーマになります。私の等身大の気持ちを表現していて、ヒップホップ調のリズムに乗せて感じのイイ曲です。歌っててとても難しかったんですけども、CDになったのを改めて聴いて、『いい曲だなー』って我ながら思ってるんですよ(笑)。それで、『乙女の心意気』の方は、XINGさんから出るPS用ソフト『DOKI DOKI PRETTY LEAGUE2』のOP曲になるんです。『ハードル』に比べて、より女の子らしさがポップな感じに出てすごく気に入ってる曲なんです」。

さて記者会見に続いて行われた懇親会ですが、"マナビーについてより深く知ってもらおう"ということで、まず水野さんご自身による今までの芸歴などを含めての自己紹介。そして、会場に招かれた取材陣&関係者ひとりひとりに水野さん自ら丁寧に挨拶してまわるという熱の入れようで、来客者を誠心誠意もてなす姿に感動。その後行われた短歌大会は、季節を詠んだ風流なものあり、ギャグで受けを狙うものあり、単なる自社の宣伝ありと、まさに十人十色。そんなハイレベル?な戦いを勝ち抜き、見事に水野さんの心の琴線に触れ優勝をもぎ取ったのが『夏がくる　若さはじける20歳だぜ　ゆけゆけ愛日　ケーキも美味い』という歌を詠んだ、声優グランプリ編集部の小林さん(女性)。「勢いがあってイイですね」という水野さんの感想に対し、「『20歳だぜ』というところに若さに対する羨望を感じますね(笑)」と進行役の植村さんが付け加えました。うーむ、ナイス!ちなみに水野師匠によるお手本の歌は『雨上がり　小さな石ころお守りに　地球を回った　初逆上がり』という子供の頃初めて逆上がりができたときの喜びを詠んだもの。まさに参加者各人の趣味嗜好が如実に表れてしまう恐ろしくも愉快なひとときとなりました。

(取材/鈴木)

発行 株式会社ミーツ内 PAC事務所

〒106-0031 東京都港区西麻布3-24-21-101
TEL.03-3796-7375
E-mail(インターネットID):pac_mate@highway.or.jp

●発行日/平成10年7月15日(Vol.58)
●発行人/真木太郎
●編集人/森尻和明　井出美恵　井原キヨシ
●STAFF/岸田雅惠　鈴木誠二　河合明彦
●印　刷/ミズノプリテック株式会社
●協　力/AIC
金子亜規子(コミックドラゴン)
波多野貴康(電撃コミック ガオ!)

PACオリジナル! 大運動会2枚組〈限定生産〉テレカ

通信販売

定価2,000円(税込)+送料820円
(何セット買っても、送料は同じです)



夏のイベントを記念して、PACオリジナルの「大運動会2枚組テレカ」を発売!夏のイベントで購入する以外は、PAC通販のみの発売となるので、即ゲットだ!!

【まずは、往復ハガキでご予約を!】

往復ハガキに、住所・氏名・会員番号と、欲しいセット数を書いて、PAC「大運動会テレカ」係まで送ってね。予約ができた場合も、できなかった場合も、返信ハガキでお知らせします。2週間以上たっても、PACから返事が届かない場合は、事務局までお問い合わせください。

※このテレホンカードは、通信販売以外に、パイオニアLDC夏のアニメフェスティバルの東京・大阪・名古屋会場と、東京キャラクターショーのミーツブースでお買い求めになれますが、限定生産のため、品切れの際はご容赦ください。